

漢方診断学分野

Division of Kampo Diagnostics

教授	柴原 直利	Professor	Naotoshi Shibahara (M.D., Ph.D.)
准教授	小泉 桂一	Associate Professor	Keiichi Koizumi (Ph.D.)
助教	条 美智子	Assistant Professor	Michiko Jo (Ph.D.)
研究員	Orawin Prangsaengton	Postdoctoral Fellow	Orawin Prangsaengton (Ph.D.)
研究支援員	犬嶌 明子	Assistant	Akiko Inujima

◇研究目的

漢方薬は様々な疾患の治療において幅広く使用されており、慢性あるいは難治性疾患における漢方薬による治療及び進展予防効果への期待も大きい。その一方で、漢方医学は経験的であるとの批判もあり、臨床研究や基礎研究を通じた科学的エビデンスの蓄積が求められている。エビデンスの蓄積には、漢方医学的概念や証（適応病態）の客観化するとともに、漢方薬の薬理効果や作用機序を解明することにより、漢方医薬学を普遍的なものとする必要である。そこで、本分野は、漢方医学的病態や漢方薬の治療効果に関する臨床研究と、実際の臨床での漢方薬使用状況を考慮した基礎研究により、新たな漢方医学を確立することを目指している。

◇研究概要

I) 漢方方剤・生薬の薬理効果の基礎的研究

- 1) 浮腫・慢性腎臓病・糖尿病に対する効果
- 2) 粘膜免疫活性効果
- 3) 粘膜ワクチンアジュバント効果
- 5) 生体内動態解析
- 6) 漢方方剤の去加方に起因する効果の変化
- 7) 生薬の品質による効果発現の変化
- 8) 皮膚保湿性・保温性に対する効果

II) 証の科学的翻訳に関する臨床的研究

- 1) 漢方医学的病態の数値化
- 2) 自律神経系と漢方医学的病態との関連性
- 3) ストレス対応漢方方剤の薬理効果
- 4) 各種疾患に対する臨床効果

III) 漢方医薬学研修に関する研究

- 1) 教育効果に関する検討
- 2) 漢方医薬学研修プログラムの開発

◇原著論文

- 1) Zhao Q., Matsumoto K., Tsuneyama K., Tanaka K., Li F., Shibahara N., Miyata T., and Yokozawa T.: Diabetes-induced central cholinergic neuronal loss and cognitive deficit are attenuated by tacrine and a Chinese herbal prescription, kangen-karyu: elucidation in type 2 diabetes db/db mice.

- J. Pharmacol. Sci., 117: 230-242, 2011.
- 2) Park CH., Tanaka T., Cho EJ., Park JC., Shibahara N., and Yokozawa T.: Glycerol-induced renal damage improved by 7-O-galloyl-D-sedoheptulose treatment through attenuating oxidative stress. *Biol. Pharm. Bull.*, 35: 34-41, 2012.
 - 3) Koizumi K., Kato S., Sakurai H., Hashimoto I., Yasumoto K., and Saiki I.: Therapeutics target of CXCR4 and its downstream in peritoneal carcinomatosis of gastric cancer. *Front. Biosci. (Schol. Ed.)*, 4:269-276, 2012.
 - 4) Sanphanya K., Wattanapitayakul SK., Prangsaengtong O., Jo M., Koizumi K., Shibahara N., Priprem A., Fokin VV., and Vajragupta O.: Synthesis and evaluation of 1-(substituted)-3-prop-2-ynylureas as antiangiogenic agents. *Bioorg. Med. Chem. Lett.*, 22: 3001-3005, 2012.
 - 5) Nagata Y., Goto H., Hikiami H., Nogami T., Fujimoto M., Shibahara N., and Shimada Y.: Effect of keishibukuryogan on endothelial function in patients with at least one component of the diagnostic criteria for metabolic syndrome: a controlled clinical trial with crossover design. *Evid Based Complement. Alternat. Med.*, 2012: 359282, 2012.
 - 6) Prangsaengtong O., Senda K., Doki Y., Park JY., Jo M., Sakurai H., Shibahara N., Saiki I., and Koizumi K.: Calpain 1 and -2 play opposite roles in cord formation of lymphatic endothelial cells via eNOS regulation. *Hum. Cell*, 25: 36-44, 2012.
 - 7) Kudo Y., Iizuka S., Yoshida M., Nguyen PT., Siriwardena SB., Tsunematsu T., Ohbayashi M., Ando T., Hatakeyama D., Shibata T., Koizumi K., Maeda M., Ishimaru N., Ogawa I., and Takata T.: Periostin directly and indirectly promotes tumor lymphangiogenesis of head and neck cancer. *PLoS One*, 7: e44488, 2012.
 - 8) Kee JY., Ito A., Hojo S., Hashimoto I., Igarashi Y., Tsukada K., Irimura T., Shibahara N., Nakayama T., Yoshie O., Sakurai H., Saiki I., and Koizumi K.: Chemokine CXCL16 suppresses liver metastasis of colorectal cancer via augmentation of tumor-infiltrating natural killer T cells in a murine model. *Oncol Rep.*, doi: 10.3892/or.2012.2185, 2012.

◇学会報告 (*: 特別講演, シンポジウム, ワークショップ等)

- 1) Kimura M., Shibahara N., Hikiami H., Yoshida T., Jo M., Nogami T., Fujimoto M., and Shimada Y.: Traditional Japanese Formula Kigikenchuto Accelerates Healing of Pressure-loading Skin Ulcer in rats. 16th International Congress of Oriental Medicine, 2012, 9, 14-16, Seoul.
- 2) Inoue H., Sakurai H., Nogami T., Fujimoto M., Hikiami H., Shibahara N., Saiki I., and Shimada Y.: Gomisins Enhance Tumor Necrosis Factor-Related Apoptosis-Inducing Ligand (TRAIL)-Induced Apoptosis. 16th International Congress of Oriental Medicine, 2012, 9, 14-16, Seoul.
- 3) Jo M., Jono K., Kimura M., Hikiami H., Shimada Y., and Shibahara N.: Influence on Small Intestinal Transit Rate of Rats and Contents of Main Ingredients by Increase and Decrease of Amounts of Paeoniae Radix in Keishito. 16th International Congress of Oriental Medicine, 2012, 9, 14-16, Seoul.
- 4) Shibahara N., Jo M., Fujimoto M., Nogami T., Inoue H., Hikiami H., and Shimada Y.: Analysis of Clinical Conditions of Mamishoyosan on Atopic Dermatitis. 16th International Congress of Oriental Medicine, 2012, 9, 14-16, Seoul.
- 5) 条美智子, 亀井貴志, 藤本孝子, 木村真梨, 小泉桂一, 引網宏彰, 後藤博三, 嶋田豊, 柴原直利: ピオグリタゾン誘発末梢性浮腫に対する五苓散の効果に関する基礎的検討. 日本薬学会第132年会, 2012, 3, 28-31, 札幌.
- 6) 河西美保, 小泉桂一, 濟木育夫, 櫻井宏明: 活性変異型 EGFR を発現するヒト非小細胞肺癌細胞における EGFR セリン・スレオニン残基のリン酸化機構. 第16回日本がん分子標的治療学会学術集会, 2012, 6, 27-29.
- 7) 奇知芸, 櫻井宏明, 入村達郎, 小泉桂一, 濟木育夫: ケモカイン CXCL16 による大腸がんの肝臓および肺への相反する制御. 第16回日本がん分子標的治療学会学術集会, 2012, 6, 27-29.
- 8) 引網宏彰, 野上達也, 岡洋志, 山本佳乃子, 永田豊, 井上博喜, 藤本誠, 後藤博三, 柴原直利, 嶋田豊: 抗リウマチ薬(メトトレキサート, タクロリムス)の消化器症状に対する

- 補脾剤の使用経験. 第 61 回日本東洋医学会学術総会, 2012, 6, 29-7, 1, 京都.
- 9) 野上達也, 柴原直利, 藤本誠, 引網宏彰, 後藤博三, 嶋田豊: MRSA 腸炎により ARDS, 敗血症性ショックを発症した症例に対する漢方治療の経験. 第 61 回日本東洋医学会学術総会, 2012, 6, 29-7, 1, 京都.
 - 10) 柴原直利: 漢方臨床を支える生薬材料学(マテリアルサイエンス)臨床効果と生薬品質 芍薬製剤での実践. 第 61 回日本東洋医学会学術総会, 2012, 6, 29-7, 1, 京都.
 - 11) 藤本誠, 柴原直利, 嶋田豊: 難病・難症に漢方治療をおこなって あの時の症例は今 帰者建中湯加減で良好に経過した潰瘍性大腸炎の 2 例. 第 61 回日本東洋医学会学術総会, 2012, 6, 29-7, 1, 京都.
 - 12) 奇知芸, 伊東彩, 櫻井宏明, 入村達郎, 済木育夫, 小泉桂一: IRF8 を介した TNF- α 誘導性のアポトーシスによる CXCL16 高発現大腸がんの肝転移抑制. 第 21 回がん転移学会総会・学術集会, 2012, 7, 12-13, 広島.
 - 13) 高木優, 条美智子, 亀井貴志, 木村真梨, 藤本誠, 小泉桂一, 柴原直利: 黄連解毒湯およびその構成生薬の Dipeptidyl Peptidase-4 阻害活性. 第 29 回和漢医薬学会大会, 2012, 9, 1-2, 東京.
 - 14) 増田博也, 趙琦, 条美智子, 木村真梨, 引網宏彰, 小泉桂一, 松本欣三, 柴原直利: 自然発症高血圧ラットにおける牛黄清心元の降圧作用. 第 29 回和漢医薬学会大会, 2012, 9, 1-2, 東京.
 - 15) 条美智子, 高木優, 藤本孝子, 小泉桂一, 引網宏彰, 嶋田豊, 柴原直利: ピオグリタゾン誘発末梢性浮腫に対する五苓散の効果に関する基礎的検討(第 2 報). 第 29 回和漢医薬学会大会, 2012, 9, 1-2, 東京.
 - 16) 柴原直利, 小松かつ子, 朱姝, 山本武, 門脇真, 松永智子, 東田千尋, 宮永賢, 数馬恒平, 紺野勝弘: 「伝統医薬データベース」の構築(2). 第 29 回和漢医薬学会大会, 2012, 9, 1-2, 東京.
 - 17) 大江未来広, 条美智子, 伏見裕利, 木村真梨, 引網宏彰, 嶋田豊, 柴原直利: 日本・中国・韓国における治療処方 の異同性に関する国際比較調査研究. 第 29 回和漢医薬学会大会, 2012, 9, 1-2, 東京.
 - 18) 永田豊, 後藤博三, 井上博喜, 野上達也, 藤本誠, 引網宏彰, 柴原直利, 長坂和彦, 嶋田豊: メタボリックシンドローム関連因子を有する患者の血管内皮機能に及ぼす桂枝茯苓丸の効果: 比較臨床試験. 第 29 回和漢医薬学会大会, 2012, 9, 1-2, 東京.
 - 19) 引網宏彰, 木村真梨, 井上博喜, 野上達也, 藤本誠, 柴原直利, 嶋田豊: 初診患者問診票データベースの解析による加味逍遙散有効性の予測因子となりうる自覚症状の抽出. 第 29 回和漢医薬学会大会, 2012, 9, 1-2, 東京.
 - 20) 三澤広貴, 北原英幸, 海老澤茂, 井上博喜, 野上達也, 藤本誠, 引網宏彰, 柴原直利, 嶋田豊: 羌活勝湿湯が有効であった関節リウマチの 1 例. 第 38 回日本東洋医学会北陸支部例会, 2012, 10, 21, 福井.
 - 21) 木村真梨, 津田昌樹, 柴原直利, 谷川聖明, 三島怜, 海老澤茂, 井上博喜, 野上達也, 藤本誠, 引網宏彰, 柴原直利, 嶋田豊: 胃アニサキス摘出後の上腹部不快感を訴える患者に鍼灸治療を行った一例. 第 38 回日本東洋医学会北陸支部例会, 2012, 10, 21, 福井.
 - 22) 三島怜, 津田昌樹, 木村真梨, 柴原直利, 引網宏彰, 嶋田豊: 経絡治療により冷えが改善した 1 症例. 第 38 回日本東洋医学会北陸支部例会, 2012, 10, 21, 福井.
 - 23) 北原英幸, 乗杉理, 野上達也, 三澤広貴, 海老澤茂, 井上博喜, 藤本誠, 引網宏彰, 柴原直利, 清水忠道, 嶋田豊: 末梢血単核球を用いて炎症性サイトカイン mRNA の定量的解析を行った桂枝茯苓丸による薬疹の一例. 第 38 回日本東洋医学会北陸支部例会, 2012, 10, 21, 福井.

◇その他

- 1) 柴原直利, 条美智子, 伏見裕利: 日本・中国・韓国における生薬と治療処方の異同性に

- 関する国際比較研究. 厚生労働科学研究費補助金 (地域医療基盤開発推進研究事業) 平成 23 年度総合研究報告書. 日本・中国・韓国における生薬と治療処方 の異同性に関する国際比較調査研究. 1-4, 2012.
- 2) 柴原直利, 伏見裕利: 日本・中国・韓国における生薬の異同性に関する国際比較研究. 厚生労働科学研究費補助金 (地域医療基盤開発推進研究事業) 平成 23 年度総合研究報告書. 日本・中国・韓国における生薬と治療処方 の異同性に関する国際比較調査研究. 5-6, 2012.
 - 3) 柴原直利, 条美智子: 日本・中国・韓国における治療処方 の異同性に関する国際比較研究. 厚生労働科学研究費補助金 (地域医療基盤開発推進研究事業) 平成 23 年度総合研究報告書. 日本・中国・韓国における生薬と治療処方 の異同性に関する国際比較調査研究. 7-9, 2012.
 - 4) 柴原直利: がん治療における漢方薬の役割. 第 2 回富山大学和漢医薬学総合研究所金沢大学がん進展制御研究所ジョイントセミナー報告書, 7-8, 2012.
 - 5) 柴原直利: 論文感想/肝疾患の病態の標準化誤圧による評価. 品質工学, 20: 95, 2012.
 - 6) 柴原直利: ヨミドクター, ドクター柴原の漢方塾, 冷え症は体質? (2) 冷え症の改善方法, 2012, 1, 7, YOMIURI ON LINE.
 - 7) 柴原直利: ヨミドクター, ドクター柴原の漢方塾, 風邪には葛根湯?, 2012, 1, 14, YOMIURI ON LINE.
 - 8) 柴原直利: 症例検討. 第 37 回富山漢方談話会, 2012, 1, 17, 富山.
 - 9) 柴原直利: ヨミドクター, ドクター柴原の漢方塾, 風邪を引いた時の養生法, 2012, 1, 21, YOMIURI ON LINE.
 - 10) 柴原直利: 呼吸器疾患と漢方薬. 富山のくすし 第 9 回漢方医学と生薬講座, 2012, 1, 21, 富山.
 - 11) 柴原直利: 臨床研修指定病院における漢方の役割, 勤務医として知っておきたい漢方薬 10 処方. 北陸地区病院勤務医のための漢方医学セミナー, 2012, 1, 21, 富山.
 - 12) 柴原直利: 頻用処方と薬情提供. 第 2 回富山県漢方調剤フォーラム, 2012, 1, 29, 富山.
 - 13) 小泉桂一: 漢方アジュバントプロジェクト~熱帯医学との接点を求めて~. 富山大学和漢医薬学総合研究所・長崎大学熱帯医学科研究所交流セミナー, 2012, 2, 15, 富山.
 - 14) 柴原直利, 条美智子: 症例検討. 第 4 回漢方診断研究会, 2012, 2, 16, 富山.
 - 15) 柴原直利: 認知症と漢方薬. 富山のくすし 第 10 回漢方医学と生薬講座, 2012, 2, 25, 富山.
 - 16) 柴原直利, 伏見裕利, 条美智子: 植物由来の薬用入浴剤開発を目的とした富山県内における作物および薬用植物資源の探索. 第 4 回未病予防システム研究会, 2012, 3, 1.
 - 17) 柴原直利: 症例検討. 第 38 回富山漢方談話会, 2012, 3, 13, 富山.
 - 18) 安東嗣修, 条美智子: 牛車腎気丸, 及び関連漢方方剤の抗癌剤誘発末梢神経障害性疼痛への効果に関する研究. 和漢医薬学総合研究所平成 23 年度共同研究報告セミナー, 2012, 3, 21, 富山.
 - 19) 中山隆志, 田中宏幸, 小泉桂一: 麻黄含有漢方方剤の気管支ぜんそく治療効果に対する免疫学的な機序解明およびその活性物質の探索 ~ケモカイン受容体 CCR3, CCR4, および CCR8 に対するトリプルアンタゴニストに焦点を絞って~. 和漢医薬学総合研究所平成 23 年度共同研究報告セミナー, 2012, 3, 21, 富山.
 - 20) 柴原直利: 眼科領域の不定愁訴における漢方治療. 第 2 回眼科と東洋医学学術講演会, 2012, 3, 24, 札幌.
 - 21) 小泉桂一: ケモカイン受容体を標的としたがん治療戦略の創生. 第 2 回新適塾「未来創薬への誘い」, 2012, 4, 16, 大阪.
 - 22) 柴原直利, 条美智子: 症例検討. 第 5 回漢方診断研究会, 2012, 4, 19, 富山.
 - 23) 柴原直利: 漢方医学の概念 1: 陰陽虚实・表裏寒熱. 富山のくすし平成 24 年度第 1 回漢方医学と生薬講座, 2012, 4, 28, 富山.
 - 24) 柴原直利: 漢方医学の概念 2: 六病位. 富山のくすし平成 24 年度第 2 回漢方医学と生薬

- 講座, 2012, 5, 12, 富山.
- 25) 柴原直利：症例検討. 第 39 回富山漢方談話会, 2012, 5, 15, 富山.
 - 26) 柴原直利：漢方医学における病態診断. 国立大学共同利用・共同研究拠点協議会 第 8 回「知の拠点セミナー」, 2012, 5, 18, 富山.
 - 27) 柴原直利：EBM からみた漢方医学, 覚えておきたい漢方処方の方. Kampo Coaching Seminar, 2012, 5, 19, 高岡.
 - 28) 柴原直利：漢方医学と診断体験 気血水病態について. 平成 24 年度県民生涯学習カレッジ高岡, 2012, 6, 13, 高岡.
 - 29) 柴原直利：漢方の基礎知識① おさえておきたい漢方概論. 第 1 回奈良臨床漢方医学セミナー, 2012, 6, 14, 奈良.
 - 30) 柴原直利：まず使ってみよう 6 処方. 丹南やさしく学べる漢方セミナー, 2012, 6, 20, 武生.
 - 31) 柴原直利, 条美智子：症例検討. 第 6 回漢方診断研究会, 2012, 6, 21, 富山.
 - 32) 柴原直利：漢方医学の概念 3：気血水. 富山のくすし平成 24 年度第 3 回漢方医学と生薬講座, 2012, 6, 23, 富山.
 - 33) 柴原直利：症例検討. 第 40 回富山漢方談話会, 2012, 7, 10, 富山.
 - 34) 柴原直利：漢方医学の概念 4：五臓論. 富山のくすし平成 24 年度第 4 回漢方医学と生薬講座, 2012, 7, 14, 富山.
 - 35) 柴原直利：がん治療における漢方薬の役割. 第 2 回富山大学和漢医薬学総合研究所・金沢大学がん進展制御研究所ジョイントセミナー, 2012, 7, 19, 金沢.
 - 36) 柴原直利：漢方の有効活用術 運動器疾患における漢方の役割. 第 167 回石川漢方談話会, 2012, 7, 20, 金沢.
 - 37) 柴原直利：本日必要な漢方医学の基礎知識, 腹診実技のコツ, 眩暈・耳鳴・頭痛, 腰痛・しびれ・下肢痛. 三重漢方ステップアップセミナー, 2012, 7, 22, 津.
 - 38) 北村聖, 柴原直利：普及する漢方医療. 2012, 7, 25, 北海道新聞, 上毛新聞, 静岡新聞, 富山新聞, 中日新聞, 京都新聞, 河北新報, 西日本新聞, 徳島新聞, 高知新聞, 佐賀新聞, 熊本日新聞, 宮崎日日新聞.
 - 39) 柴原直利, 条美智子：症例検討. 第 7 回漢方診断研究会, 2012, 8, 9, 富山.
 - 40) 柴原直利：漢方診断のポイント. 第 17 回富山大学和漢医薬学総合研究所夏期セミナー, 2012, 8, 22-24, 富山.
 - 41) 柴原直利, 渡り英俊, 条美智子, 小泉桂一：気血水診断法. 第 17 回富山大学和漢医薬学総合研究所夏期セミナー, 2012, 8, 22-24, 富山.
 - 42) 柴原直利：症例検討. 第 41 回富山漢方談話会, 2012, 9, 11, 富山.
 - 43) 柴原直利：生活医学を学ぶ 生活習慣病と漢方 動脈硬化と漢方医学的な病態との関わりとその薬方. 平成 24 年度富山市民大学, 2012, 9, 14, 富山.
 - 44) 柴原直利：漢方の基礎知識② 漢方医学的診断から処方選択へ. 第 2 回奈良臨床漢方医学セミナー, 2012, 9, 27, 奈良.
 - 45) 柴原直利：漢方医学の診察方法. 富山のくすし平成 24 年度第 5 回漢方医学と生薬講座, 2012, 9, 29, 富山.
 - 46) 柴原直利：第 29 回和漢医薬学会学術大会「和漢医薬学, さらなる高みへ」要旨集より<一般演題(ポスター発表)「調査研究ほか」より>『伝統医薬データベース』の構築(2). 2012, 10, 3, 薬日新聞.
 - 47) Shibahara N.: Effects of keishibukuryogan (kampo prescription) on patients with life-style related disease. 5th International Symposium on Scientific Research of Traditional Medicine – Basic and Clinical research on Traditional Medicine –, 2012, 10, 13, Toyama.
 - 48) 柴原直利, 条美智子：症例検討. 第 8 回漢方診断研究会, 2012, 10, 18, 富山.
 - 49) 柴原直利：生活習慣病と漢方薬. 富山のくすし平成 24 年度第 6 回漢方医学と生薬講座, 2012, 10, 20, 富山.
 - 50) 柴原直利：病気のシグナルⅡ くすりの知識編 6. 2012, 10, 23, 北日本新聞.

- 51) 柴原直利：漢方診断の体験－気血水病態－. 第19回富山大学和漢医薬学総合研究所民族薬物資料館一般公開漢方講習会, 2012, 10, 27, 富山.
- 52) 柴原直利：薬剤師にこれだけは知っておいてほしい漢方医学の基礎知識. 第22回日本医療薬学会年会, 2012, 10, 27-28, 新潟.
- 53) 柴原直利：漢方医学の基礎. 富山大学公開講座 教養講座 富山のやくぜん 基礎から学んで日常に採り入れよう！理論から施膳まで, 2012, 10, 30, 富山.
- 54) 柴原直利：知っておきたい漢方処方 明日から役立つ漢方薬. 第3回奈良臨床漢方医学セミナー, 2012, 11, 1, 奈良.
- 55) 柴原直利：呼吸器疾患の漢方療法. 敦賀市医師会学術講演会, 2012, 11, 7, 敦賀.
- 56) 柴原直利, 伏見裕利, 条美智子：植物由来の薬用入浴剤開発を目的とした富山県内における作物および薬用植物資源の探索. 第3回未病予防システム研究会, 2012, 11, 8, 富山.
- 57) 柴原直利：更年期障害と漢方薬. 富山のくすし 平成24年度第7回漢方医学と生薬講座, 2012, 11, 17, 富山.
- 58) 柴原直利：症例検討. 第42回富山漢方談話会, 2012, 11, 20, 富山.
- 59) 柴原直利：慢性腎臓病に対する桂枝茯苓丸の効果. 第33回富山大学和漢医薬学総合研究所特別セミナー, 2012, 11, 22, 富山.
- 60) 三澤広貴, 北原英幸, 海老澤茂, 井上博喜, 野上達也, 藤本誠, 引網宏彰, 柴原直利, 嶋田豊：羌活勝湿湯が有効であった関節リウマチの1例. 第16回和漢診療学シンポジウム, 2012, 12, 1, 富山.
- 61) 北原英幸, 乗杉理, 野上達也, 三澤広貴, 海老澤茂, 井上博喜, 藤本誠, 引網宏彰, 柴原直利, 清水忠道, 嶋田豊：末梢血単核球を用いて炎症性サイトカイン mRNA の定量的解析を行った桂枝茯苓丸による薬疹の一例. 第16回和漢診療学シンポジウム, 2012, 12, 1, 富山.
- 62) 柴原直利：消化器疾患と漢方薬. 富山のくすし 平成24年度第8回漢方医学と生薬講座, 2012, 12, 15, 富山.
- 63) 柴原直利, 条美智子：症例検討. 第9回漢方診断研究会, 2012, 12, 20, 富山.

◇共同研究

学内

- 1) 嶋田豊：富山大学医学薬学研究部（医学）和漢診療学講座教授, 「漢方医学の臨床研修プログラムの開発」, 1999, 4～
- 2) 嶋田豊：富山大学医学薬学研究部（医学）和漢診療学講座教授, 「肝・腎線維化に対する桂枝茯苓丸の有効性に関する薬理学的研究」, 2009, 2～
- 3) 常山幸一：富山大学医学薬学研究部（医学）病理診断学准教授, 「肝・腎線維化に対する桂枝茯苓丸の有効性に関する薬理学的研究」, 2009, 2～
- 4) 引網宏彰：富山大学附属病院和漢診療科講師, 「褥瘡に対する新規治療薬剤の開発」, 2009, 4～
- 5) 吉田淑子：富山大学医学薬学研究部（医学）再生医学講座准教授, 「褥瘡に対する新規治療薬剤の開発」, 2007, 4～
- 6) 伏見裕利：富山大学和漢医薬学総合研究所民族薬物資料館准教授, 「日本・中国・韓国における生薬と治療処方の異同性に関する国際比較調査研究」, 2010, 4～
- 7) 伏見裕利：富山大学和漢医薬学総合研究所民族薬物資料館准教授, 「薬用植物由来の入浴剤の開発研究」, 2011, 4～

国内

- 1) 矢野宏：東京電気大学客員教授, 「品質工学手法を用いた漢方医学の病態解析」, 2002, 4～

- 2) 矢野 耕也：日本大学准教授，「品質工学手法を用いた漢方医学の病態解析」，2008, 4～
- 3) 高橋京子：大阪大学大学院薬学研究科薬用資源分野准教授，「生薬の品質管理と成分分析に関する研究」，2007, 4～
- 4) 川瀬雅也：長浜バイオ大学バイオサイエンス学部バイオサイエンス学科教授，「生薬の品質管理と成分分析に関する研究」，2007, 4～
- 5) 合田幸広：国立医薬品食品衛生研究所生薬部長，「一般用医薬品における，化学合成品等のリスク区分の見直しと漢方製剤の安全性確保に関する研究」，2012, 4～
- 6) 並木隆雄：千葉大学大学院医学研究院和漢診療学准教授，「顔色及び舌など粘膜色の定量的測定，解析システム開発」，2012, 4～
- 7) 中口俊哉：千葉大学工学部医療支援システム准教授，「顔色及び舌など粘膜色の定量的測定，解析システム開発」，2012, 4～
- 8) 平山謙二：長崎大学熱帯医学研究所教授，「漢方医学的病態認識「証」を基盤とした普遍的統合医学への展開」，2012, 10～

◇非常勤講師

- 1) 柴原直利：富山大学医学薬学教育部（薬学），「東洋医学概論」，2012, 1, 5～2, 2.
- 2) 条美智子：高岡市医師会看護専門学校，「微生物学」，2012, 4, 9～8, 27.
- 3) 条美智子：富山医療福祉専門学校看護学科，「微生物学」，2012, 4, 12～9, 28.
- 4) 柴原直利：富山大学医学薬学教育部，「和漢医薬学入門」，2012, 4, 20.
- 5) 柴原直利：富山大学医学薬学教育部（医学系）修士課程看護学専攻，「病態生理学」，2012, 7, 13.
- 6) 柴原直利：福井大学，「実践臨床病態学」，2012, 7, 30.
- 7) 柴原直利：富山大学医学薬学教育部（医学系）修士課程看護学専攻，「老年看護学特論Ⅰ」，2012, 8, 4.
- 8) 柴原直利：富山福祉短期大学看護学科，「東洋医学」，2012, 9, 6～9, 20.
- 9) 条美智子：富山市立看護専門学校，「感染免疫学」，2012, 9, 25～12, 18.
- 10) 柴原直利：富山大学医学薬学教育部（薬学），「東洋医学概論」，2012, 10, 4～12, 20.
- 11) 柴原直利：富山大学大学院医学薬学教育部（医学系）修士課程，「東洋医学概論」，2012, 11, 28～12, 5.

◇研究費取得状況

- 1) 文部科学省科学研究費，基盤研究（C）（代表：柴原直利，新規）「活性型血小板を介した糖尿病細小血管症の進展抑制効果を有する生薬の探索」90万
- 2) 文部科学省科学研究費，基盤研究（C）（代表：小泉桂一，継続）「ケモカイン機能を利用したがん細胞呼び込み型DDS製剤の開発と腹膜播種治療への応用」60万
- 3) 厚生労働省科学研究費，創薬基盤推進研究推進事業（代表：小泉桂一，継続）「粘膜免疫機能を増強する漢方薬の探索とその有効成分の同定」1615万
- 4) 厚生労働省科学研究費，医療技術実用化総合研究事業（臨床研究推進研究事業）（分担：小泉桂一，継続）「漢方薬によるワクチンアジュバント効果の検討と臨床応用」580万
- 5) 知的クラスター創成事業（ほくりく先導型研究開発の国際連携拠点形成）（分担：柴原直利，継続）「天然薬物の標準化に向けた評価系の確立，基源－成分－薬効リレーショナルデータベース（伝統薬統合データベースの開発）」180万

◇研究室在籍者

1. 大学院後期：金子真利亜，朴俊彦
2. 薬学部薬学科6年：大江未来広
3. 薬学部薬学科5年：高木優，増田博也
4. 薬学部薬学科4年：渥美卓也，飯塚紘史
5. 薬学部薬学科3年：久志田郁